

平成23年3月16日
消費者庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 6件
(うち石油ふろがま(薪兼用)1件、石油温風暖房機(開放式)2件、
ガスこんろ(都市ガス用)1件、ガスストーブ(開放式)(都市ガス用)1件、
石油ふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6件
(うち電気冷凍庫1件、電子レンジ1件、
電気ストーブ(ハロゲンヒーター)1件、除湿機1件、照明器具2件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 14件
(うち電気ストーブ(カーボンヒーター)2件、一輪車1件、エアコン1件、
コーナータップ1件、介護ベッド用手すり1件、電気こんろ1件、
電気がま1件、加湿器1件、電気こたつ1件、コンセント1件、
延長コード1件、ブルーレイレコーダー1件、
浴槽用温水循環器(24時間風呂)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A201001063及びA201001065を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについて (管理番号A201001063)

① 事故事象

株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジにおいて、当該製品を使用中、当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損しました。

当該事故の原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象機種（下記）について、平成15年9月2日から複数回、新聞社告を掲載するとともにテレビCM放送で、注意喚起を行い、対象製品について、無償改修（スイッチ部の交換）を実施しています。また、平成22年9月21日から9月29日までの間及び11月16日から11月24日までの間、テレビCM放送で使用者に対して注意喚起し、速やかに連絡を頂くよう呼び掛けています。

③ 対象製品等：機種・型式名、製造番号、対象製造年及び改修対象台数

機種・型式	製造番号	対象製造年	改修対象台数
IM-574	70301	1997年	30,590
	~ 90220	~ 1999年	
IM-574S	80110	1998年	6,017
	~ 90117	~ 1999年	
IM-575	80903	1998年	48,224
	~ 01015	~ 2000年	
IM-575S	90207	1999年	2,820
	~ 00325	~ 2000年	
合計			87,651

改修率

12.7%（平成23年2月28日現在）

対象製品の確認方法

IM-574 / IM-574 S



機種名 IM-574
または
IM-574S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

IM-575 / IM-575 S



機種名 IM-575
または
IM-575S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、使用を中止していただくとともに、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

(岩谷産業株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-00-9930

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=8

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）の対応

株式会社千石及び岩谷産業株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電子レンジのリコール未対策品についても火災事故が再発しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）においては、平成23年1月11日より「火災事故が発生した電子レンジの社告・リコール」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、未対策の該当機種をお持ちの消費者に対して、速やかに事業者に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

（独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）による注意喚起）

ホームページ：<http://www.nite.go.jp/jiko/chirashi/chirashi.html>

(2)大宇電子ジャパン株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）について
（管理番号A201001065）

①事象について

大宇電子ジャパン株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）において、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損しました。

当該事故の原因は、強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があり、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行うとともに、対象製品の無償改修を実施しています。

③対象製品等：機種・型式、販売期間及び改修対象台数

型式	販売期間	改修対象台数
SD-80G	平成14年10月～平成15年2月	80,317台

改修率 40.9%（平成22年12月31日現在）

④消費者への注意喚起

上記リコール対象製品をお持ちで、まだ輸入事業者の行う無償改修を受けていない方は、使用を中止していただくとともに、下記問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

（大宇電子ジャパン株式会社の問い合わせ先）

フリーダイヤル：0120-88-2076

受付時間：午前10時～午後5時（土・日・祝日を除く。）

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）の対応

大宇電子ジャパン株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）のリコール未対策品についても火災事故が再発しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）においては、平成23年1月26日より「ハロゲンヒーターの発火等の事故が多発しています。お使いの製品は大丈夫ですか!？」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、消費者に

対して、速やかに事業者に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

(独立行政法人製品評価技術基盤機構 (N I T E) による注意喚起)

ホームページ : http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_halogen_110126.pdf

(3) 燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ (カーボンヒーター) について
(管理番号A201001064)

① 事故事象について

燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ (カーボンヒーター) において、当該製品が焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種 (下記) については、当該製品の強弱切り替えスイッチに使用されているダイオードの部品不良により、異常発熱し、火災に至る事故が発生していることから、燦坤日本電器株式会社は、本年2月15日以降、対象製品について回収を行い、代替品への無償交換又は返金対応を実施する旨の告知を本年2月10日、同社のホームページに掲載しています。

また、2005～2006年製の当該機種について、平成20年4月21日にも社告を行い、回収を行っています。当該製品の製造年は、現在、調査中です。

③ 対象製品等 : 製品名、機種、対象台数、表示製造年

製品名	機種	表示製造年	回収対象台数
電気ストーブ (カーボンヒーター) ブランド名 : EUPA (ユーパ)	UHC-3T (色 : ベージュ)	08年製 又は 09年製	16,269
	UHC-9T (色 : ブルー)	07年製	10,303
	TSK-5328CT (2007年製)	07年製	1,760
合 計			28,332

製品写真：



- 【左】 UHC-3T (色：ベージュ)
- 【中】 UHC-9T (色：ブルー)
- 【右】 TSK-5328CT

(確認方法) 当該製品の裏面の型番を確認して下さい。

当該事業者は平成20年4月21日から下記の製品についてリコール対策を実施し、代替品としてUHC-3Tとの交換を行っています。これらの製品及び既に代替品として交換したUHC-3Tについても代替品への無償交換又は返金対応を実施します。

(カーボンヒーター)

- TSK-5328CT (2005年製、2006年製)
- TSK-5328CRI (2005年製、2006年製)
- TSK-5328CRI (2005年製、2006年製)
- TSK-5328CRI (BW) (2005年製) ※販売元：株式会社バルス

(ハロゲンヒーター)

- FT-900T (2006年製、2007年製) ※販売元：株式会社フィフティ

④消費者への注意喚起

当該製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問い合わせ先に御連絡ください。

(燦坤日本電器株式会社 電気ストーブ (カーボンヒーター) 回収交換ダイヤル)
フリーダイヤル：0120-600-527
受付時間：9時～17時 (土日祝日、年末年始を除く。)
ホームページ：http://www.tsankuen.jp/tkj/jsp/tkj_web/TKJMain.jsp?id=2

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) の対応

燦坤日本電器株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電気ストーブ (カーボ

ンヒーター)のリコール未対策品についても火災事故が発生しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)においては、平成23年2月25日より「電気ストーブのリコール製品をお持ちではありませんか!？」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、消費者に対して、速やかに事業者に連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

(独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)による注意喚起)

ホームページ：http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_denki_110225.pdf

(本発表資料の問い合わせ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担当：小林、中嶋、榎本
電話：03-3507-9204 (直通)

(事故情報対応チーム) 担当：金児、滝
電話：03-3507-9146 (直通)

(株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについての発表資料に関する問い合わせ先)

(大宇電子ジャパン株式会社が輸入した電気ストーブ(ハロゲンヒーター)についての発表資料に関する問い合わせ先)

(燦坤日本電器株式会社が輸入した電気ストーブ(カーボンヒーター)についての発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、吉津、山崎 電話：03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201001062	平成22年11月1日	平成23年3月10日	石油ふろがま(薪兼用)	不明	株式会社長府製作所	火災	当該製品で風呂の追い焚きをしたところ、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損し、周辺が汚損した。現在、原因を調査中。	長崎県	製造から20年以上経過した製品 事業者が事故を認識したのは、2月28日
A201001067	平成23年2月26日	平成23年3月10日	石油温風暖房機(開放式)	LR-507	株式会社トトミ	火災	当該製品の背面下部から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201001070	平成23年3月3日	平成23年3月10日	ガスこんろ(都市ガス用)	LW2215L(大阪ガス株式会社ブランド:型式110-1050)	株式会社ハーマンプロ(大阪ガス株式会社ブランド)	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201001071	平成23年2月20日	平成23年3月10日	石油温風暖房機(開放式)	FW-3050S	ダイニチ工業株式会社	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品を運転中に給油タンクに給油し、灯油をこぼして引火した可能性も含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	
A201001072	平成23年2月28日	平成23年3月11日	ガストーブ(開放式)(都市ガス用)	R-483PMS3(東京ガス株式会社ブランド:型式RN-A815F)	リンナイ株式会社(東京ガス株式会社ブランド)	火災 軽傷1名	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201001084	平成23年2月24日	平成23年3月14日	石油ふろがま	BS-2010GSD	株式会社コロナ	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	北海道	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201001061	平成23年1月4日	平成23年3月10日	電気冷凍庫	GLC-311	株式会社オーク(平成12年から株式会社グランヘ事業継承) (輸入事業者)	火災	当該製品から出火したと考えられる火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	北海道	事業者が事故を認識したのは、3月4日
A201001063	平成23年2月26日	平成23年3月10日	電子レンジ	IM-574(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙・出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。事故原因は、ドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、出火したと考えられる。	兵庫県	平成15年9月2日からリコールを実施 改修率 12.7%
A201001065	平成23年2月17日	平成23年3月10日	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	SD-80G	大宇電子ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。事故原因は、強弱切換の部品(ダイオード)に不具合があり、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	東京都	平成15年2月28日からリコールを実施 改修率 40.9%
A201001069	平成23年2月17日	平成23年3月10日	除湿機	EF-888	株式会社クマザキエム (輸入事業者)	火災	就寝中、異音と発煙に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201001074	平成23年3月1日	平成23年3月11日	照明器具	HD7233GPL	松下電工株式会社 (現 パナソニック電工株式会社)	火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品の内部で火花が生じる火災が発生しており、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	宮城県	
A201001076	平成23年3月2日	平成23年3月11日	照明器具	不明	大光電機株式会社	火災	当該製品から発煙・異臭がする火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	北海道	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201001064	平成23年2月26日	平成23年3月10日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	火災	当該製品が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者名: 燦坤日本電器株式会社 (輸入事業者) 機種・型式: TSK-5328CT(製造年不明) 平成20年4月21日及び平成23年2月10日からリコールを実施 当該事故は製品起因か否か特定できていないものである 当該製品のリコールを着実に促すため事業者名及び機種・型式を公表するもの
A201001066	平成23年2月20日	平成23年3月10日	一輪車	重傷1名	当該製品に乗車中、左クランクが外れ、転倒し、負傷した。当該製品に乗車中、左ペダルに違和感があった状況も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A201001068	平成23年2月14日	平成23年3月10日	エアコン	火災 軽傷1名	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品の電源コードが改造され、所定のプラグと異なるプラグに接続されていた状況も含め、現在、原因を調査中。	岡山県	製造から10年以上経過した製品 事業者が事故を認識したのは、3月1日
A201001073	平成23年3月7日	平成23年3月11日	コーナータップ	火災	当該製品にノートパソコン、ファックス及び延長コードを接続して使用中、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品内部に埃が溜まり、トラッキングが生じた可能性も含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201001075	平成22年11月29日	平成23年3月11日	介護ベッド用手すり	重傷1名	ベッドの端に腰かけていた際、バランスを崩したため、当該製品に右手でもたれかかったところ、当該製品の本体フレームとスイングアームの接続部が外れ、体勢を崩し、負傷した。当該製品のスイングアーム部がロックされていない状態で使用し、掴まった際にスイングアーム部が動いた可能性も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が事故を認識したのは、3月1日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201001077	平成23年2月28日	平成23年3月11日	電気こんろ	火災	使用者が帰宅したところ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品のつまみ部分が回転していた状況も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	平成23年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201001078	平成23年3月2日	平成23年3月11日	電気がま	火災	当該製品が焼損し、周辺が汚損する火災が発生した。コードリールが取り外され、本体コードと電源コードが直に接続されていた状況も含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A201001079	平成23年2月26日	平成23年3月14日	加湿器	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。当該製品が使用者により修理されていた状況も含め、現在、原因を調査中。	茨城県	
A201001080	平成23年2月20日	平成23年3月14日	電気こたつ	火災	使用者が当該製品の電源を入れたまま外出中、隣人が発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品の温度ヒューズ等が改造されていた状況も含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A201001081	平成23年2月20日	平成23年3月14日	コンセント	火災	当該製品に延長コードを介してヘアドライヤーを接続し、ヘアドライヤーのスイッチを入れたところ、異音とともに当該製品及び周辺が焼損する火災が発生し、ブレーカーが作動した。当該製品から出火したのか、延長コード又はヘアドライヤーの電源コードから出火したのかも含め、現在、原因を調査中。	広島県	延長コードに関する事故(A201001082)と同一
A201001082	平成23年2月20日	平成23年3月14日	延長コード	火災	コンセントに当該製品を介してヘアドライヤーを接続し、ヘアドライヤーのスイッチを入れたところ、異音とともに当該製品及び周辺が焼損する火災が発生し、ブレーカーが作動した。当該製品から出火したのか、コンセント又はヘアドライヤーの電源コードから出火したのかも含め、現在、原因を調査中。	広島県	コンセントに関する事故(A201001081)と同一
A201001083	平成23年3月1日	平成23年3月14日	ブルーレイレコーダー	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成23年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201001085	平成23年2月21日	平成23年3月14日	浴槽用温水循環器 (24時間風呂)	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。当該製品が移設された状況、電源コードの接続状況なども含め、現在、原因を調査中。	長崎県	平成23年3月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201001086	平成23年3月3日	平成23年3月14日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	火災	当該製品及びエアコンの電源を入れたまま外出したところ、当該製品及び周辺が焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	新潟県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電子レンジ（管理番号：A201001063）



電気ストーブ（ハロゲンヒーター）（管理番号：A201001065）



型名の添付場所
支柱の裏側に表示

除湿機（管理番号：A201001069）



照明器具（管理番号：A201001074）



